

放置自動車整理簿 別紙「自動車廃物認定基準」

メーカー 車名	調査	大破又は 腐食著しい	中破又は 腐食進行	小破又は 腐食目立	備考
外装	ドア(フェンダー)ミラー				
	※ フロントガラス				
	リアガラス				
	サイドガラス				
	塗装(サビ)				
	ヘッドライト				
	テールランプ				
	積載装置(荷台等)				
	※ 車枠・車体				
	ドア類				
内装	バンパー				
	メーター類				
	キーボックス				
	※ 運転席の座席 座席(運転席以外)				
走行及び 操縦装置	ルームミラー				
	※ アクセル・ペダル				
	※ ホイル・タイヤ				
	※ ステアリング・ハンドル				
	ギア・ボックス				
	ロッド・アーム類				
	かじ取り車輪				
制動 装置	パワー・ステアリング				
	※ ブレーキ・ペダル				
	駐車ブレーキ・レバー				
	ブレーキのロッド、ケーブル				
	ブレーキ・ホース、パイプ類				
	マスタ及びホイル・シリンダ				
	ドラム、ブレーキ				
	ディスクブレーキ				
	制動倍力装置				
	エア・ブレーキ				
原動機	※ エンジン本体				
	排気管				
	冷却系統				
電気装置	吸・排気系統				
	始動装置				
	点火装置				
	発電装置				
	※ バッテリー				

【調査項目の留意点】

●「※印」の項目は、自動車の走行に必要な装置として特に主要な部分であり、破損等の状況が廃物判断に大きく影響するため、可能な範囲で確実に調査を行うこと。

【写真撮影の留意点】

●次の点が確認できる写真は確実に撮影すること。
○放置場所を含めた放置の全体状況。
○室内及びボンネット内の状況。
○「※印」の項目の破損等状況。
○ナンバープレート有の場合は番号の判読。

複数回の現場調査を行った場合、その旨(調査日

整理番号等	調査	大破又は 腐食著しい	中破又は 腐食進行	小破又は 腐食目立	備考
燃料装置	キャブレター				
	※ 燃料タンク				
	噴射ポンプ、高圧パイプ				
動力伝達装置	※ クラッチ・ペダル				
	※ プロペラ・シャフト				
	※ ドライブシャフト				
	デファレンシャル				
	リヤ・アクスル・ハウジング				
	A/T・M/T	<input type="checkbox"/> A/T	<input type="checkbox"/> M/T		
緩衝装置	シャシばね				
	連結部、取付部				
	ショック・アブソーバ				
	独立懸架装置				
	トルク・ロッド				
	エア・サスペンション				

- 調査できた項目の「調査」欄にレ点のうえ、破損等の状態について該当欄に○をすること。
○大破・・・滅失又は概ね2分の1以上の破損(通常復元が困難)
○中破・・・概ね2分の1未満4分の1以上の破損(通常復元が困難)
○小破・・・概ね4分の1未満の破損(通常復元が困難)
- 調査できた範囲において記入すること。

【放置の状況】

・車台番号が削り取られている。		該当欄に○を すること。
・室内のごみの散乱が大量にある。		
・山中に放置されている等、状況から判断して投棄した可能性が高い。		
(その他放置の状況)		

調査日 平成 年 月 日 調査職員

◎ 事務局使用欄

破損等の状態	箇所数	点数	廃物認定委員会 (委員会審議記録・廃物判断可否等)
大破(※項目)			平成 年 月 日
大破(※以外)			
中破			
小破			
計			
廃物認定基準 該当 ・ 非該当			